

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年7月4日

施設名	県民体育館	所管課	スポーツ健康教育課
1 施設の概要			
指定管理者名	公益財団法人高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	高知市棧橋通2丁目1番53号		
業務内容	1 施設の利用の許可等に関する業務 2 施設の利用料金の收受・減免・還付に関する業務 3 施設設備の維持管理に関する業務 4 スポーツの振興に関する業務 5 その他施設の設置目的達成に必要なと教育委員会が認める業務		
施設内容	1 面積・・・敷地面積10,714.08㎡、建築面積6,094.00㎡、延床面積(1階5,757.39㎡、2階3,143.77㎡) 2 施設、収容人員等・・・ 主競技場(1階3,072席、2階1,572席)、補助競技場(2階)、室内プール(1階)、 大会議室(1階、50人)、小会議室(1階、20人) 3 利用時間・・・8:30～21:00(主競技場、補助競技場、大会議室、小会議室):事前連絡により22:00まで利用可 8:30～21:00(室内プール) 4 休館日・・・12月29日～1月3日		
職員体制	職員: 1人 専門職員: 16人 短期専門職員: 1人 合計: 18人 (平成26年4月1日現在)		

2 収支の状況 単位:千円

項目	24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(予算)	
	体育館	武道館	体育館	武道館	体育館	武道館
収入	67,800		90,500		92,836	
県支出金(体育館+武道館)	67,800		90,500		92,836	
使用料・手数料	8,575	8,200	24,460	7,844	30,297	7,610
その他	2,066	1,498	2,792	716	1,812	908
収入計(体育館+武道館)	88,139		126,312		133,463	
支出	33,264		58,070		64,719	
管理運営費	33,264	17,629	58,070	17,471	64,719	17,887
人件費	24,634	8,370	45,298	11,949	41,649	9,208
その他	1,810	633	0	0	0	0
支出計	59,708	26,632	103,368	29,420	106,368	27,095
支出計(体育館+武道館)	86,340		132,788		133,463	

3 利用状況

	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	72,437	179,765	201,000
②利用者意見等の反映	○「ご意見箱」を設置して、利用者の意見や要望を把握するとともに、スポーツ教室参加者対象にアンケート調査を行うことで、ニーズの把握に努めた。 ○利用調整会議を充実することで、利用者ニーズへの対応や業務改善に努めた。		
③その他特記事項	ご意見箱による意見等の数: 平成24年度 4件 → 平成25年度 2件		

4 平成25年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	○法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われた。 ○業務に必要な人員を適正に配置した。 ○夜間の守衛業務や敷地内の樹木の剪定等を職員が行うなどして委託業務を見直し、経費削減を図った。
②利用者サービスの維持向上	○ホームページや広報誌の発行等により情報発信を行い、利用者の確保に努めた。 ○例年実施しているスポーツイベントの規模を拡大させ、オリンピックメダリスト2名を招聘して、参加者に高レベルの技術や貴重な体験談に触れる機会を提供した。 ○障害者スポーツセンターの協力を得て、車椅子子どもバスケット教室を開催した。
③利用実績	○平成24年度は耐震補強工事による閉館に伴い、利用実績が例年に比べて大きく減少したため、平成23年度と比較すると、プール利用件数の増加などにより、利用件数は平成23年度の実績を上回った。 ※平成23年度利用者実績:191,478人→平成25年度利用者実績:179,765人(11,713人減) ※平成23年度利用件数実績:48,230件→平成25年度利用件数実績:52,152件(3,922件増)
④収支の状況	(平成24年度は耐震補強工事による閉館に伴い、収入・支出とも大きく減少したため、平成23年度実績と比較。) <ul style="list-style-type: none"> ○収入について <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度の収入(管理代行料を除く)は、平成23年度に比べて93千円増加した。 ○支出経費について <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度の支出は、平成23年度に比べて947千円減少した。
総合評価	オリンピアン事業の拡大や、障害者スポーツ教室開催等の新たな事業にも積極的に取り組み、平成24年度の耐震補強工事による閉館に伴う利用者減の回復に努めるとともに、スポーツ体験教室を継続して実施するなど、利用促進の取り組みは評価される。 また、委託業務の一部見直しなどにより、経費の削減にも努めている。
	A

【評価の目安】 A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの